

子どもたちを見守る人たちの存在



村には安心して過ごせる放課後の環境がある

放課後子ども教室は、子どもたちが安全で安心して過ごすことができる放課後の居場所として設けられています。しかし、この取組の価値は、活動の内容だけではありません。そこには、子どもたちを見守る大人たちの存在があります。

放課後子ども教室実施日の学校には、教育委員会事務局職員や参加児童の保護者の方々が訪れ、子どもたちの活動を支え見守っています。遊びを一緒に楽しんだり、時には声をかけながら子どもたちの様子を見守ります。特別な指導をするわけではなくても、大人の存在があることで、子どもたちは安心して過ごすことができます。

また、放課後子ども教室は保護者にとっても重要な役割を担っています。子どもたちが放課後を過ごす環境は大きく変化しています。安全に過ごせる場所があること、そして子どもたちを見守る大人がいることは、保護者にとって大きな安心につながります。

放課後子ども教室は、これからも子どもたちの成長を支える場として実施していきます。

★ボランティアとしてご協力いただける方を募集しております。

ご関心のある方は、教育委員会までぜひご連絡ください。

【問合せ】 教育委員会事務局 ☎ 8 2 - 1 2 3 0

友達といっしょに
いろいろな遊びが
できてうれしいです。



子どもたちの笑顔が生まれる場所

Let's
Interview
インタビュー
コーナー



久保 紗織さん
美月さん・柚月さん

〈保護者〉 さまざまな遊びを子どもたちが体験できる機会を与えていただき、感謝しています。見守り隊として参加すると、子どもが家では見られないようなワクワク、キラキラした表情を見せてくれます。実施内容も充実しており、地域の方々と交流する機会があることや、学童に通う子どもたちも参加できる点も良いと思います。これからも長く続けていただければと思っています。

〈参加児童〉 学校でも家に帰ってからも楽しめる充実した内容があり、とても嬉しいです。グラウンドゴルフなどを通して地域の人たちと交流することができ、講師や参加者、全校生徒など、みんなが楽しんで参加しています。小学校を卒業しても、ボランティアとして参加できたらいいなと思っています。

by. Participant -参加者より-

子どもたちのために私たちができること



教育委員会事務局
福田 乙葉さん・木村 大樹さん

放課後子ども教室は、子どもたちが安全・安心に過ごせる放課後の居場所づくりを目的として実施しています。年に6回、学校の授業が終わった後の時間を活用し、さまざまな活動を通して子どもたちが豊かな経験を積める機会を提供しています。こうした活動の中で、子どもたちは仲間との関わり方を学び、新しいことに挑戦しながら、のびのびと成長していきます。また、放課後子ども教室の運営は、多くの方々のご理解とご協力によって支えられています。子どもたちを見守る地域の温かなまなざしや、さまざまな世代との交流は、学校や家庭とはまた違った学びや気づきを子どもたちにもたらしています。今後も地域全体で子どもたちの成長を見守り、支えていけるよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

by. Staff -スタッフより-